

平成20年11月17日		岐阜経済記者クラブ配布資料
担当部署	担当者	電話番号
(財)岐阜県産業経済振興センター モノづくりセンター 連携担当	林 徹	058-277-1088

## 財団法人 岐阜県産業経済振興センター 「ムダ取り」推進事業活動発表会

### 取材のお願い

原材料価格高騰等、県内製造業者を取り巻く環境は厳しく、製品価格に転嫁できない状況にあり、これまで以上に生産工程の改善による競争力強化が求められています。

このような中、(財)岐阜県産業経済振興センターでは、本年度より「『ムダ取り』推進事業費助成金」を創設し、県内中小企業の現場の生産性向上や改善により、各企業の収益力を高めるための活動をモデル的に支援しています。

このたび、この助成金を活用して改善活動を実施している9社及びこれら企業の改善指導をしているコンサルタント等が参集し、活動発表会を開催することとしました。この発表会を通じて、各社が今後の活動の参考とするほか、企業間の連携促進に繋がることを目的としております。

当日取材いただくことにより、これら9社の改善活動をモデルとして、数多くの県内製造業者の刺激となり、改善活動が波及することを期待しております。

#### 事業の内容等

【開催日時】平成20年11月27日(木) 13:30~17:00

【開催場所】各務原市産業文化センター2階 第3会議室

(各務原市那加桜町2丁目186番地)

#### 【概要】

- ・13:30~13:35 主催者挨拶
- ・13:35~16:00 9社による事例発表 各社15分程度 休憩時間を含む
- ・16:00~16:15 講評
- ・16:15~16:30 (車で移動)
- ・16:30~17:00 現地見学 (株)亀山鉄工所(各務原市金属団地218番地)

【出席者】 計50名程度

- ・助成金交付決定企業9社、改善指導コンサルタント、各務原商工会議所、岐阜県関係者 など

## 参 考

### 助成金概要

県内モノづくり企業の「見える化」を促進し、生産効率向上や改善を行う活動に対して助成するものです。

- 【事業内容】 県内中小企業が生産工程の効率向上や改善のために要する経費の一部を助成
- 【助成対象事業者】 日本標準産業分類の製造業に属する県内中小企業者
- 【助成期間】 交付決定の日（6月23日）から平成21年3月31日まで
- 【助成率】 助成対象経費の1/2で、助成限度額以内
- 【助成限度額】 500万円を限度

### 助成件数及び助成額

- (1) 助成件数 9件
- (2) 助成額 24,854千円

### 助成事業者及び活動テーマ

- 川嶋工業(株) (関市) 家庭用調理用品の生産におけるムダの発見と改善
- (株)加藤製作所 (中津川市) 生産改革推進事業
- (株)亀山鉄工所 (各務原市) 工場内物流改革・工程改善事業
- 三島精器(株) (各務原市) 三島精器(株)の改革 他社に誇れる「ものづくり」の構築
- 東海重工(株) (各務原市) 生産のしくみを見直し、付加価値労働生産性を前年比50%アップする
- DAISEN(株) (中津川市) 成形向上における5Sに基づく業務管理と、改善による生産の効率化
- 浪速製菓(株) (本巣市) ムダ取りによる経営革新事業
- (株)田中金属製作所 (山県市) ムダ取り実践改善による生産効率のアップと人材育成推進事業
- モリシン工業(株) (下呂市) アルミハニカムパネル製造「ムダ取り」プロジェクト